

1 <リスク評価一次（評価Ⅱ）に用いる有害性情報等>

優先評価化学物質通し番号	178
物質名称	飽和脂肪酸（C=8～18、直鎖型）のカリウム塩又は不飽和脂肪酸（C=18、直鎖型）のカリウム塩
CAS登録番号（CAS RN [®] ）	143-18-0、593-29-3、764-71-6、2624-31-9、3354-62-9、3414-89-9、10124-65-9、13040-18-1、13429-27-1、17378-35-7、17378-36-8、17378-39-1、22882-82-2、23282-34-0、23282-35-1、25382-44-9、25382-45-0、38660-45-6、50614-01-2、55656-86-5、61789-30-8、61790-32-7、62916-82-9、63541-45-7、66072-07-9、67701-09-1、68002-80-2、68153-66-2、68527-29-7、68599-24-6、69669-25-6、70969-43-6、85995-94-4、86996-86-3、91001-66-0、91032-02-9、91032-03-0、105444-19-7、106868-38-6、133211-22-0、133211-23-1、137142-59-7、137142-63-3、244624-99-5

2

3

4 <有害性情報の収集状況及び暫定予測無影響濃度（PNEC¹）等（2018.10.23時点）>

有害性の収集状況							不確実係数積の算出		PNEC (mg/L) (キーデータ ² ÷不確実係数積)
栄養段階 ³	生産者		一次消費者		二次消費者		不確実性（係数）	不確実係数積	
毒性分類	慢性	急性	慢性	急性	慢性	急性			
毒性値 (mg/L)	×	×	×	×	×	×	—	—	×

5 ×：有害性情報が得られていない

¹ Predicted No Effect Concentration

² PNEC の算出に用いる毒性値

³ 生産者＝藻類等、一次消費者＝甲殻類（ミジンコ）等、二次消費者＝魚類等

6 <情報提供をお願いする試験>

7 • **生態毒性試験結果**

8 優先評価化学物質の製造・輸入を行う事業者は化審法第41条に基づき、化審法の審査項目に関する試験等を行って人や動植物に対する毒性など
9 一定の有害性を示す知見を得たときは、国へ報告することが義務づけられている。

10 また、生態毒性試験結果が得られない場合には、化審法第10条第1項に基づく有害性情報の求め、または、化審法第10条第2項に基づく有害性
11 調査指示が出される可能性がある。

12

13 基本情報

優先評価化学物質通し番号	178
物質名称	飽和脂肪酸（C=8～18、直鎖型）のカリウム塩又は不飽和脂肪酸（C=18、直鎖型）のカリウム塩
CAS 番号	10124-65-9、143-18-0、593-29-3、764-71-6、13040-18-1、13429-27-1、61789-30-8、61790-32-7、67701-09-1、68002-80-2、68153-66-2、69669-25-6、91001-66-0、91032-02-9

14

15

表1 PNEC 値算出の候補となる毒性データ一覧

No.	生物種				被験物質		エンドポイント等			暴露期間 (日)	毒性値 (mg/L)	信頼性ランク	出典	備考
	栄養段階	生物分類	生物種	種名	純度 (%)	CAS	急慢性	エンドポイント	影響内容					
1	生産者	藻類					急性							該当データなし
2	生産者	藻類					慢性							該当データなし
3	一次消費者	甲殻類					急性							該当データなし
4	一次消費者	甲殻類					慢性							該当データなし
5	二次消費者	魚類					急性							該当データなし
6	二次消費者	魚類					慢性							該当データなし

16

表2 PNEC 値算出候補とならない毒性データ一覧（試験条件等の情報不足、試験法からの明らかな逸脱等）

No	生物種				被験物質		エンドポイント等			暴露期間(日)	毒性値(mg/L)	信頼性ランク	出典	備考
	栄養段階	生物分類	生物種	種名	純度(%)	CAS	急慢性	エンドポイント	影響内容					
1	一次消費者	甲殻類	オオミジンコ	<i>Daphnia pulex</i>	100	143-18-0	—	NOEC	IMM	不明	<0.25	—	【1】	入手不可
2	一次消費者	甲殻類	オオミジンコ	<i>Daphnia pulex</i>	100	143-18-0	—	EC ₅₀	IMM	不明	0.57	—	【1】 【2】	入手不可
3	一次消費者	甲殻類	アミ科	<i>Americamysis bahia</i>	21.85	67701-09-1	—	NOEL	MOR	4	<1.2	—	【2】	入手不可
4	一次消費者	甲殻類	オオミジンコ	<i>Daphnia pulex</i>	38.89	143-18-0	—	NOEL	MOR	不明	<20	—	【1】 【2】	入手不可
5	一次消費者	甲殻類	アミ科	<i>Americamysis bahia</i>	不明	67701-09-1	急性	LC ₅₀	MOR	4	64	—	【2】	入手不可
6	一次消費者	甲殻類	オオミジンコ	<i>Daphnia pulex</i>	38.89	143-18-0	—	LC ₅₀	MOR	不明	97	—	【1】 【2】	入手不可
7	二次消費者	魚類	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	40	10124-65-9	—	NOEL	MOR	不明	0.100	—	【2】	入手不可
8	二次消費者	魚類	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	40	10124-65-9	—	LC ₅₀	MOR	不明	0.410	—	【2】	入手不可
9	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	40	10124-65-9	—	NOEL	MOR	不明	0.560	—	【2】	入手不可
10	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	40	10124-65-9	—	LC ₅₀	MOR	不明	1.30	—	【2】	入手不可
11	二次消費者	魚類	シーブスヘッドミノー	<i>Cyprinodon variegatus</i>	46.8	67701-09-1	—	NOEL	MOR	4	2.10	—	【1】	入手不可
12	二次消費者	魚類	シーブスヘッドミノー	<i>Cyprinodon variegatus</i>	46.8	67701-09-1	急性	LC ₅₀	MOR	4	>2.1	—	【1】	入手不可
13	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	100	67701-09-1	急性	LC ₅₀	MOR	4	9.19	—	【1】	入手不可
14	二次消費者	魚類	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	60	67701-09-1	—	NOEL	MOR	4	12.5	—	【1】	入手不可
15	二次消費者	魚類	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	60	10124-65-9	—	NOEL	MOR	不明	12.5	—	【2】	入手不可
16	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	49	67701-09-1	—	NOEL	MOR	4	21	—	【1】	入手不可
17	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	49	10124-65-9	—	NOEL	MOR	不明	21	—	【2】	入手不可
18	二次消費者	魚類	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	100	143-18-0	—	LC ₅₀	MOR	不明	23	—	【1】 【2】	入手不可

No	生物種				被験物質		エンドポイント等			暴露期間(日)	毒性値(mg/L)	信頼性ランク	出典	備考
	栄養段階	生物分類	生物種	種名	純度(%)	CAS	急慢性	エンドポイント	影響内容					
19	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	49	67701-09-1	急性	LC ₅₀	MOR	4	31.6	—	【1】	入手不可
20	二次消費者	魚類	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	60	10124-65-9	—	LC ₅₀	MOR	不明	35	—	【2】	入手不可
21	二次消費者	魚類	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	60	67701-09-1	急性	LC ₅₀	MOR	4	35	—	【1】	入手不可
22	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	49	10124-65-9	—	LC ₅₀	MOR	不明	36.1	—	【2】	入手不可
23	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	38.89	143-18-0	—	NOEL	MOR	不明	170	—	【1】 【2】	入手不可
24	二次消費者	魚類	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	38.89	143-18-0	—	LC ₅₀	MOR	不明	260	—	【1】 【2】	入手不可

注)「化審法における優先評価化学物質に関するリスク評価の技術ガイダンスIII. 生態影響に関する有害性評価」での収集範囲に含まれる有害性情報を整理した。

【信頼性ランク】

- 1 (信頼性あり)：化審法試験法又は特定試験法を用いて、GLP (Good Laboratory Practice、優良試験所基準) に従って試験が実施されている。かつ試験対象物質に関する情報(純度、成分等)が明記されており、含まれている不純物等の成分は毒性に影響しないと考えられる。
 - 2 (信頼性あり)：化審法試験法又は特定試験法からの逸脱や不明な点が若干あるが、総合的に判断して信頼性がある。かつ試験対象物質に関する情報(純度、成分等)が明記されており、含まれている不純物等の成分は毒性に影響しないと考えられる。
 - 3 (信頼性なし)：試験方法は、化審法試験法又は特定試験法からの逸脱が著しく、これら試験法への適合性が判断できないか、科学的に妥当ではない。又は試験対象物質に関する情報(純度、成分等)が明記されているが、不純物が毒性値に影響している可能性が否定できない。
 - 4 (評価不能)：試験方法に不明な点が多く、化審法試験法又は特定試験法への適合性が判断できないか科学的な妥当性を判断する情報がない。又は試験対象物質に関する情報(純度、成分等)が明記されておらず、その妥当性が判断できない。
- ：有害性情報はガイダンス「III.4.2.1 有害性情報の更新状況の確認と新たな情報の収集」に記載されている情報源を基に収集したが、試験生物が「III.4.1.2 有害性評価IIの対象とする生物」の範囲に含まれていないか、原著を入手できない等、毒性値の信頼性を確認することができない。

【エンドポイント】

LC₅₀ (Median Lethal Concentration)：半数致死濃度、NOEC (No Observed Effect Concentration)：無影響濃度

【影響内容】

MOR (Mortality)：死亡、REP (Reproduction)：繁殖、再生産

出典

- 38 **【1】** US EPA (2003) Index of Revised Robust Summaries. FND Cationics HPV Chemicals Challenge. Supplement to Appendix A.
39 https://ofmpub.epa.gov/opthpv/document_api.download?FILE=FND%20cationics%20c13407rr.pdf
- 40 **【2】** U.S. Environmental Protection Agency (1992) : Pesticide Ecotoxicity Database (Formerly: Environmental Effects Database (EEDB)). Environmental Fate
41 and Effects Division, U.S.EPA, Washington, D.C. (ECOTOX No. 344)